



[学域からの検索](#)

[学部・大学院からの検索](#)

[共通教育科目からの検索](#)

[すべての科目からの検索](#)

[過去のシラバスからの検索](#)

[学域/学部検索](#)

[科目名検索](#)

[教員名検索](#)

[キーワード検索](#)

[TOP](#) > [すべての科目からの検索](#) > [教員名検索](#) > [検索結果一覧](#) > 科目詳細

[◆印刷プレビュー](#)

自然科学研究科(前期課程) > 社会基盤工学専攻

授業科目名[英文名] / Course Title	堆積環境学[Sedimentary Environments and Faces]		
担当教員名[ローマ字表記] / Instructor	塚脇 真二 [TSUKAWAKI SHINJI]		
時間割番号 / Course Number	08016	科目区分 / Category	選択1
講義形態 / Lecture Form		対象学生 / Assigned Year	1年
適正人数 / Class Size		開講学期 / Semester	後期
曜日・時限 / Day・Period	水曜・3限	単位数 / Credit	2
キーワード / Keywords	堆積環境,地質学,プレート・テクトニクス,堆積作用,環境変動,地球史		

授業の主題 / Topic

現在の地球表面にはさまざまな自然環境が存在する。しかし、個々の自然環境はけっして独立するものではなく、空間的に連続するものである。また、時間的にみれば、過去に存在した自然環境の延長上に現在の環境があるといえる。そこで、それぞれの自然環境をそこで堆積物が形成される堆積環境としてみなす。現在の地球上に存在する堆積環境にはどのようなものがあるか、またそれぞれの堆積環境下ではどのような堆積物が形成されるのかを学ぶ。そして、これらを時間的・空間的な連続体として捉えることで、開発対象としての地球の総合的理解を目的とする。

授業の目標 / Objective

「授業の主題」にかかげたとおり、地球上に存在するさまざまな堆積環境個々の理解、ならびにそれらの時間的ならびに空間的な連続性とその変化の理解を目標とする。

学生の学習目標 / Learning Outcomes

「授業の主題」にかかげたとおり、地球上に存在するさまざまな堆積環境個々の理解、ならびにそれらの時間的ならびに空間的な連続性とその変化の総合的な理解を学習目標とする。

授業の概要 / Outline

1. プレートテクトニクス
2. 堆積物の起源と組成
3. 堆積物の浸食・運搬・堆積過程
4. 堆積構造
5. 陸成堆積物と堆積環境
6. 沿岸性堆積物と堆積環境
7. 海洋堆積物と堆積環境
8. 続成作用

評価の方法 / Grading Method

※成績評価： 次項の項目及び割合で総合評価し、次のとおり判定する。
 「S(達成度90%~100%)」、「A(同80%~90%未満)」、
 「B(同70%~80%未満)」、「C(同60%~70%未満)」を合格とし、
 「不可(同60%未満)」を不合格とする。(標準評価方法)

※成績評価： 次項の項目及び割合で総合評価し、次のとおり判定する。
 「S(達成度90%~100%)」、「A(同80%~90%未満)」、
 「B(同70%~80%未満)」、「C(同60%~70%未満)」を合格とし、
 「不可(同60%未満)」を不合格とする。(標準評価方法)

評価の割合 / Grading Criteria

授業には、3分の2以上の出席を必要とする。

レポート	70%
演習の発表点	30%

テキスト・教材・参考書等 / Teaching Materials

●[図書館トップページへリンク](#)

Leeder, M. R., Sedimentology: Process and Product, George Allen and Unwin Pub. Co. Ltd.
Reading, H. G., Sedimentary Environments and Facies, Blackwell Sci. Pub., Co. Ltd.
平 朝彦, 2001, 地質学1「地球のダイナミクス」, 岩波書店, ¥4,400
以上, すべて参考書

その他履修上の注意事項や学習上の助言 / Others

地質学は壮大な空間と長大な時間を扱う学問であり, 堆積環境は時間的にかつ空間的に連続するものである。このような時間・空間認識をもって受講してもらいたい。

オフィスアワー等(学生からの質問への対応方法等) / Consultation Time

在室中ならばいつでも可。ただし, 来室前にメール(tukawaki@t.kanazawa-u.ac.jp)あるいは電話(076-264-5814)で在室を確認すること。

履修条件 / Prerequisites

なし

適正人数と受講者の調整方法 / Method for adjusting class size

なし

関連科目 / Related Courses

なし

カリキュラムの中の位置づけ(関連科目、履修条件等) / Relations with the Other Courses in the Curriculum**特記事項 / Special note**

[▲ページの先頭へ](#)

1

担当部署: 金沢大学・学生部・学務課